

## インストールを始める前に

### 本マニュアルについて

このマニュアルでは、主に Gaia ネットワーク版の新規インストール方法についてご説明します。

インストール中に必要になる Windows の操作方法、インストールについてのよくあるお問合せと回答、トラブル発生時の対処方法などにつきましては、製品 DVD の「Disc1 システム」内の「手順書」フォルダの中に「インストールFAQ」が別途用意されていますので、そちらをご参照下さい。

### 動作環境について

Gaia の動作には、以下の環境が必要です。

	サーバー	クライアント
OS	Windows Server 2022 / Server 2019 / Server 2016 / Server 2012 / 11 (Pro) / 10 (Pro, Enterprise) / 8.1 (Pro, Enterprise) の各日本語版	Windows 11 / 10 / 8.1 の各日本語版
Microsoft Office	Microsoft Office 2021 / 2019 / 2016 / 2013 ※Excel 出力などで必要です。	
PDF 閲覧ソフト	Adobe ReaderDC もしくは Acrobat DC (Classicトラック) ※設計書 PDF 連動で必要です。	
CPU/メモリ	お使いの OS が推奨する環境以上	
ディスプレイ 解像度	1280 × 800 ドット以上	
ディスプレイ 表示色	High Color 以上	
ハードディスク	インストール時の空容量 4GB 以上 (契約県数ごとに 3.6GB 必要) ※インストール後は、データを保存するための空容量を十分確保してください。	インストール時の空容量 4GB 以上 ※インストール後は、データを保存するための空容量を十分確保してください。
DVD ドライブ	お使いの OS で動作可能な DVD ドライブ	
プリンタ	お使いの OS で動作可能なプリンタ	
ネットワーク環境	TCP/IP での通信が可能であることが必要です。 インターネット接続 ※インターネットプロテクトの場合	

- ※ オペレーティングシステムのシステム要件が上記動作環境に書かれている以上のハードウェアの性能が必要な場合は、お客様が使用されているオペレーティングシステムのシステム要件を満たしている必要があります。
- ※ インストール後は、データを保存するための空き容量を十分確保して下さい。
- ※ 全国の地域データをインストールした場合、1年度につき約 33GB 必要です。  
お客様の運用にあわせハードディスク容量をご準備下さい。
- ※ BeingCabinet へは圧縮したデータが保存されます。圧縮するとファイルサイズは約 10 分の 1 になりますので、Gaia で 170GB を想定する場合は、BeingCabinet 保存用+17GB 以上の空き容量が必要となります。

- ※ キャビネットプロテクトをご利用の場合は、BeingCabinet サーバーのインストールされているコンピュータに、プロテクトユニット接続用として、USB ポート×1が必要です。
- ※ 遠隔地同士の通信では通常操作において速度的な支障をきたす場合があります。  
必要に応じてサーバーの分散をご検討下さい。
- ※ 詳しい動作環境については、ビーイングのホームページをご参照下さい。

## ■ 注意事項

Gaiaをインストールしたサーバーは、コンピュータ名の変更を行わないで下さい。

Gaia起動時に接続するデータベースの判別や、BeingCabinet工事書庫サーバーの接続先判別に障害が発生します。

※Gaiaにて使用するパソコン(サーバー、クライアント、BeingCabinet工事書庫サーバーのすべて)のコンピュータ名は、必ず「半角英数字」をご使用下さい。

### BeingCabinet について

- 『BeingCabinet』を使用して設計書や単価、歩掛データを共有することができます。Gaia ネットワーク版には、「BeingCabinet のシステム」が必要となります。BeingCabinet → Gaia サーバー → Gaia クライアントの順にインストールを行い、Gaia インストール前に BeingCabinet を利用可能な状態にして下さい。  
BeingCabinet のインストールについては別途、「BeingCabinet インストールマニュアル」をご参照下さい。
- インターネットプロテクトをご利用の場合は、インターネットプロテクトに対応したバージョンの BeingCabinet をインストールして下さい。

### インターネットプロテクトのインストールについて

- インターネットに接続していないと、インストールできません。
- コンピュータの日時を正しく設定して下さい。

### プロテクトユニットについて

- キャビネットプロテクトでご購入の場合、「USB プロテクトユニット」が付属しています。BeingCabinet が動作しているコンピュータにプロテクトユニットを接続しておく必要があります。

### Windows のログインユーザーについて

インストール作業を行うには、Windows に Administrator 権限を持ったユーザーでログインする必要があります。

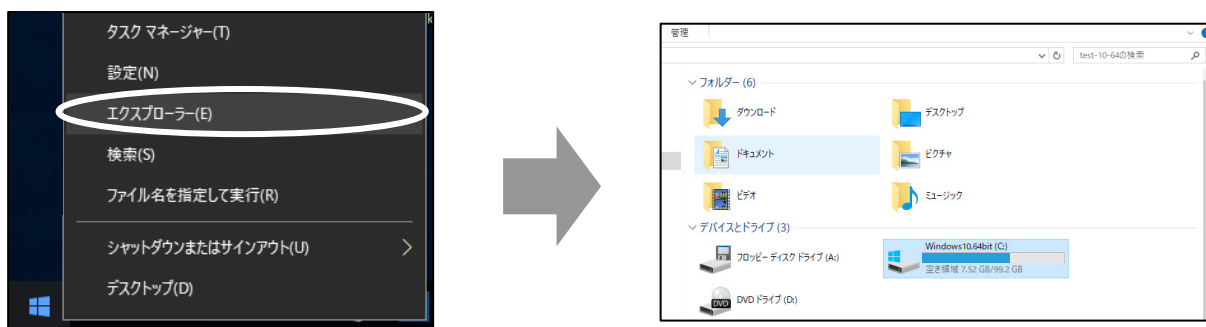
ログイン中のユーザーの権限を確認する方法については、「インストール FAQ 1.Windows のログオンユーザーを確認する」をご参照下さい。

### ハードディスクの空き容量を確認する

インストールしたいドライブの空き容量を事前にご確認下さい。

標準設定では、システム/データともシステムドライブにインストールされますが、それぞれ任意のドライブに変更することもできます。

空き容量は、画面左下の[Windows スタートメニュー]を右クリックから[エクスプローラ]を開き、確認することができます。



【Windows10】の場合

## インストールを始める

Gaiaのインストールでは、下記のプログラムがインストールされます。

「Disc1 システム」

- 1) プロテクトドライバ
- 2) SQL Anywhere
- 3) Gaiaシステム(サーバー・クライアント)
- 4) Gaiaデータ、各種オプション

「Disc2 地域データ」

- 5) 追加購入データ

(必須) 1)～4)は「Disc1 システム」のDVDからインストールします。

(任意) 5)の追加購入いただいた各種オプションや単価データ等は、システムのインストール終了後に任意で追加インストールすることができます。

※インターネットプロテクトの場合も、プロテクトドライバをインストールします。

## インストールを始める

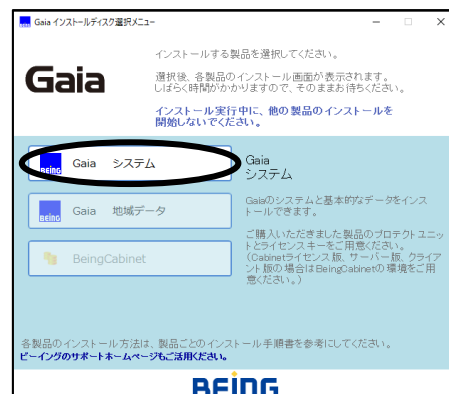


「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されますので、「Gaia システム」を選択します。

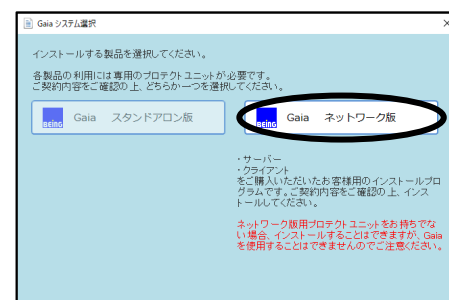
起動しているアプリケーションをすべて終了します。

DVD-ROM ドライブにGaiaの「Disc1 システム」のDVDをセットします。

※クライアントをインストールする場合は、サーバー用のコンピュータにあらかじめGaiaサーバーがインストールされている必要があります。



「Gaia システム選択」画面が表示されますので、「Gaia ネットワーク版」を選択します。



「積算システム インストール」画面が表示されます。  
[サーバー]または[クライアント]をクリックすると、インストールを開始します。  
以降、画面表示に従い先にお進み下さい。



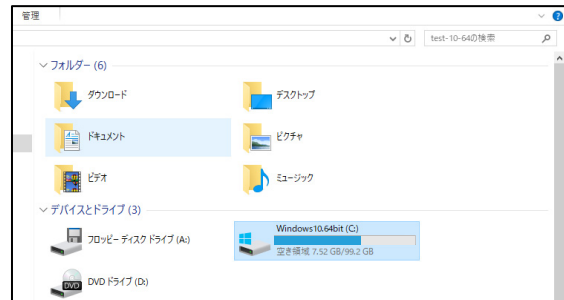
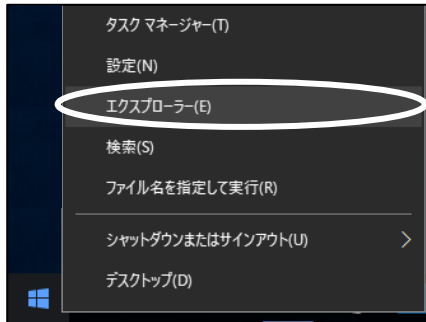
インストール手順は「Disc1 システム」の DVD に入っています。

「DVDドライブ:¥ネットワーク版¥手順書¥ Gaia\_ネットワーク版インストール手順. pdf」をダブルクリックして下さい。

＜インストール画面が自動で表示されない場合＞

Windowsのスタートボタンを右クリックから[エクスプローラ]をクリックします。

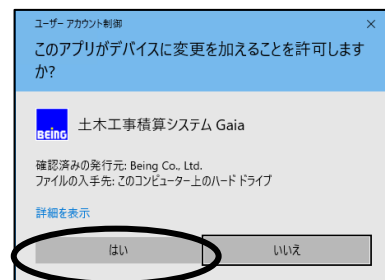
表示された画面でDVDドライブを選択し、フォルダ「ネットワーク版」内の「Launch10」をクリックして起動します。



【Windows10】の場合

インストールを開始すると、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。

「はい」をクリックし、インストールを続けて下さい。



## プロテクトドライバのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、他システムでプロテクトを使用している場合、既にインストール済みの場合があります。その場合、プロテクトドライバのインストール画面は表示されません。

インストールを開始すると右図のようなメッセージが表示されます。

『USBプロテクト』を接続済みの場合、いったん取り外してから[OK]をクリックします。

※BeingCabinetをインストールしたコンピュータに、プロテクトを挿している場合、プロテクトドライバのインストール後、Gaiaサーバー、Gaiaクライアントにプロテクトの接続を行う必要はありません。

プロテクトドライバのインストール時に、コンピュータが自動的に再起動することがあります。



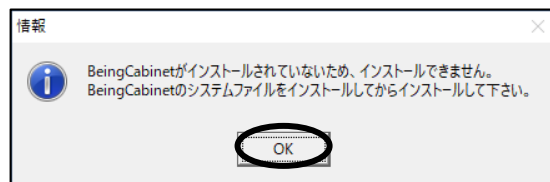
## SQL Anywhereのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、既にインストール済みの場合があります。その場合、SQL Anywhereのインストール画面は表示されません。

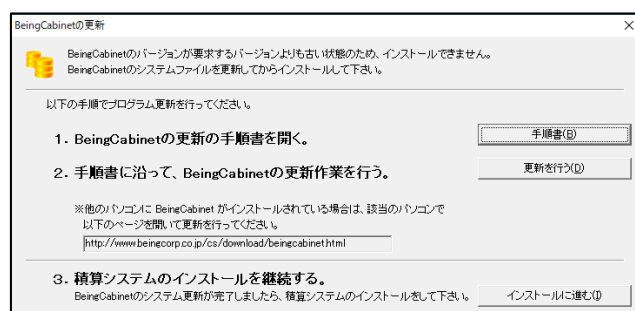
以降、画面表示に従いSQL Anywhereのインストールを行います。

### 注意点

◆BeingCabinetがGaiaサーバーにインストールされていない場合は、先に進むことはできません。BeingCabinetをインストールしてから、再度Gaiaネットワーク版をインストールして下さい。



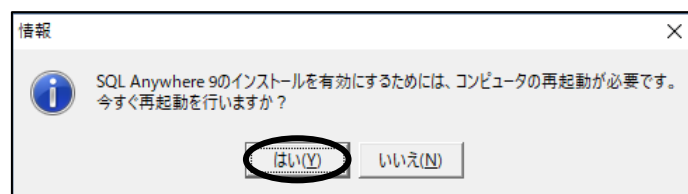
◆BeingCabinetのバージョンが古い場合BeingCabinetの更新画面が表示されます。  
手順に沿ってBeingCabinetのシステムファイルを更新後、Gaiaネットワーク版のインストールを継続して下さい。



## コンピュータの再起動

SQL Anywhereのインストール終了後、コンピュータが自動的に再起動、または、右図の画面が表示されます。

[はい]をクリックし、再起動を行います。



再起動が必要ない場合は、Gaiaのインストール画面が表示されます。  
そのまま次のインストールへお進み下さい。

Windows 再起動後に「積算システムインストール」画面が表示されない場合は、「Disc1 システム」のDVDのLaunch10.exeを実行して下さい。



※「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されない場合、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P.4\)](#)」をご参照下さい。

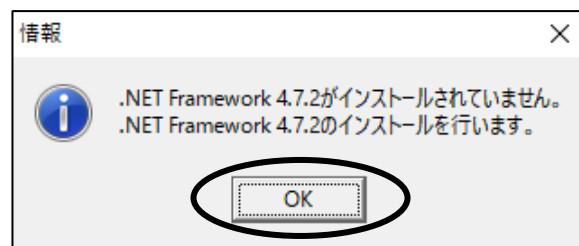
## .NET Frameworkのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、既にインストール済みの場合があります。

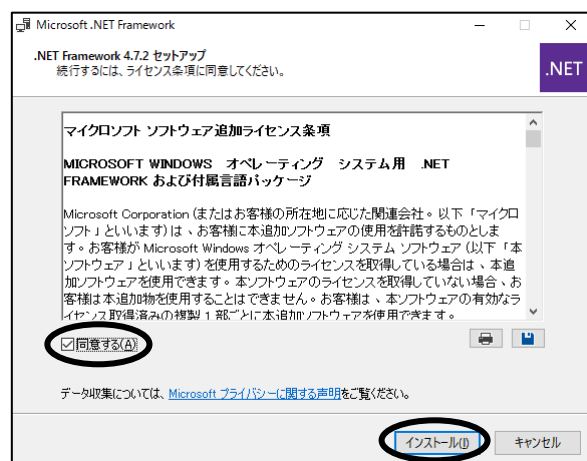
その場合、.NET Frameworkのインストール画面は表示されません。

※Gaia10のインストールでは、.NET Frameworkのインストール画面は表示されません。

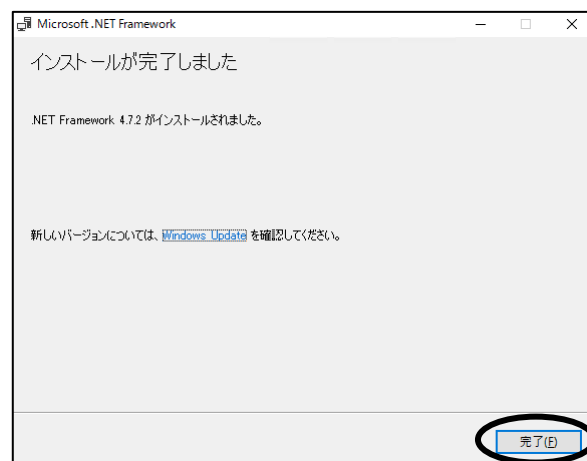
画面表示に従い.NET Frameworkのインストールを行うため  
[OK]をクリックします。



「同意する」を選択し、[インストール]をクリックします。



[完了]をクリックします。

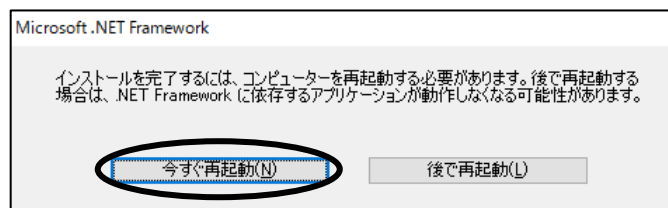


## コンピュータの再起動

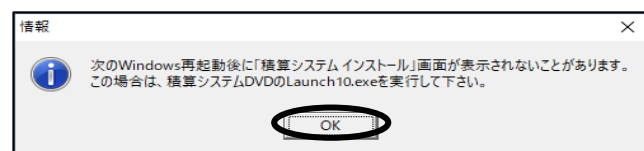
.NET Frameworkのインストール終了後、コンピュータが自動的に再起動、または、右図の画面が表示されます。

[今すぐ再起動(N)]をクリックし、再起動を行います。

再起動が必要ない場合は、Gaiaのインストール画面が表示されます。  
そのまま次のインストールへお進み下さい。



Windows 再起動後に「積算システムインストール」画面が表示されない場合は、「Disc1 システム」のDVD の Launch10.exe を実行して下さい。



※「Gaia インストールディスク選択メニュー」画面が表示されない場合、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P. 4\)](#)」をご参照下さい。

## Gaia システムのインストール

続いて、積算システムのインストールを行います。

コンピュータの再起動後、「積算システム インストール」の画面が表示されます。

サーバーの場合は、[サーバー]を  
クライアントの場合は、[クライアント]をクリックすると、  
セットアップ画面が表示されますので、[次へ]をクリックして  
インストールを開始します。



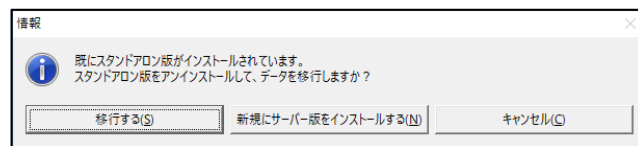
※再起動後、インストール画面が表示されない場合は、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P. 4\)](#)」をご参照下さい。

### 注意点

- ◆インストール中に、使用許諾約定への同意を求める画面が表示されます。使用許諾約定書をよくお読み下さい。
- ◆使用許諾約定をお読みいただいた後、「同意する」を選択し、[次へ]ボタンのクリックでインストールを続行します。(※使用許諾約定に同意しない場合は、これ以上進めることができません。)
- ◆インストール先のドライブ、フォルダを変更できます。
  - ・システムとデータのインストール先を別々に指定できます。
  - ・Gaiaで使用する容量とは別に、Windowsのインストールドライブに50MBの空き容量が必要です。
  - ・フォルダを変更する場合は、必ずGaia専用のフォルダを作成して下さい。
  - ・システムとデータのインストール先フォルダは別にして下さい。同じフォルダ、親子関係のフォルダを指定しないで下さい。
- ◆キャビネットプロテクトの場合  
キャビネットプロテクトの場合、Gaiaサーバーをインストールするには、BeingCabinetのインストールとBeingCabinetをインストールしたパソコンにネットワーク版のキャビネットプロテクトの装着が必要です。キャビネットプロテクトは1個のみ装着して下さい。



◆Gaiaスタンドアロン版がインストールされている場合、スタンドアロン版データをGaiaサーバーまたはクライアントに移行するかの確認画面が表示されます。  
移行時にスタンドアロン版をアンインストールしますので、ご注意ください。



[移行する]をクリックすると、  
(サーバーをインストールしている場合)工事、単価、歩掛などのデータをGaiaサーバーに移行します。  
(クライアントをインストールしている場合)工事データ、印刷フォーム、Excel帳票のみをGaiaクライアントに移行します。

※データの移行には制限事項があります。「インストールFAQ 7.Gaiaスタンドアロン版からのデータ移行の制限事項」をご参照下さい。

[新規にサーバー版をインストールする](クライアントの場合は、[新規にクライアント版をインストールする])をクリックすると、新規にデータをインストールします。  
[キャンセル]をクリックすると、インストールを中止します。

### プロテクト形態の選択(サーバーの場合)

積算システムのファイルコピーが終了すると、「プロテクト形態の選択」画面が表示されます。

ご利用になるプロテクト形態を選択します。

- ・インターネットプロテクト
- ・キャビネットプロテクト

[次へ]をクリックします。



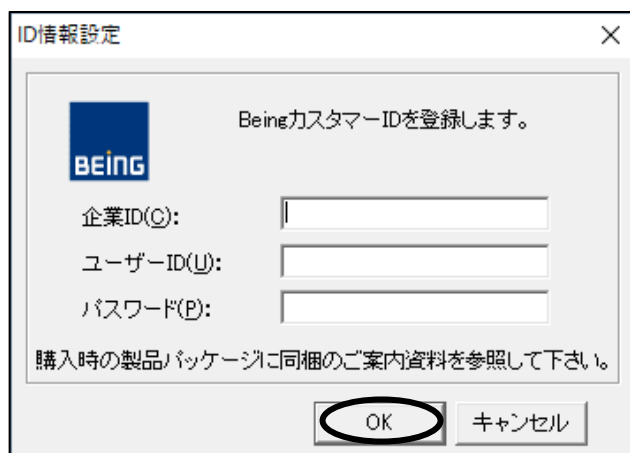
### ID情報設定(サーバーの場合)

(インターネットプロテクト以外の場合は、表示されません)

「ID情報設定」画面が表示されます。

製品パッケージに同梱されているご案内資料をご確認頂き、「企業ID」「ユーザーID」「パスワード」を入力します。

[OK]をクリックします。





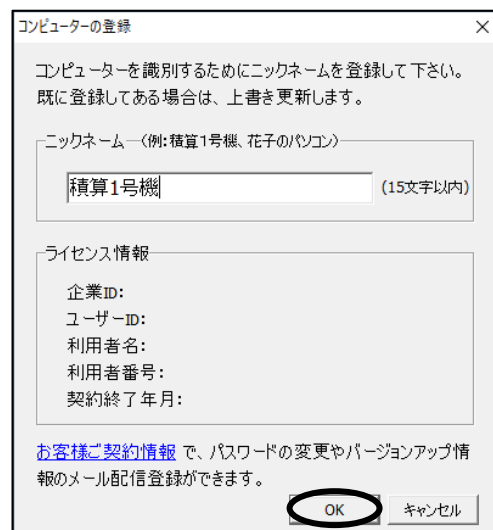
## コンピュータの登録(サーバーの場合)

(インターネットプロテクト以外の場合は、表示されません)

「コンピュータの登録」画面が表示されます。

ニックネームを入力します。

[OK]をクリックします。

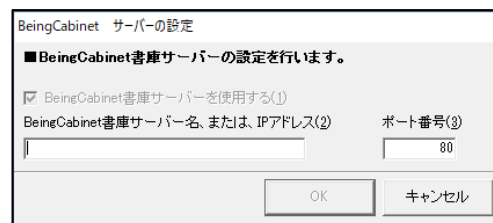


## BeingCabinetサーバー、Gaiaサーバーの設定

サーバーの場合「BeingCabinetサーバーの設定」画面が、  
クライアントの場合「BeingCabinet、Gaiaサーバーの設定」画面が表示されます。

### ＜サーバーの場合＞

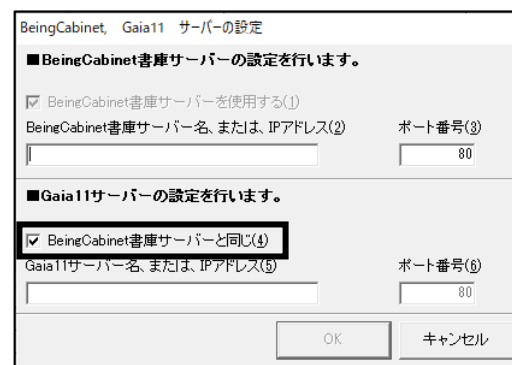
「BeingCabinet書庫サーバー名、または、IPアドレス」、「ポート番号」を入力します。



### ＜クライアントの場合＞

「BeingCabinet書庫サーバー名、または、IPアドレス」、「ポート番号」を入力します。

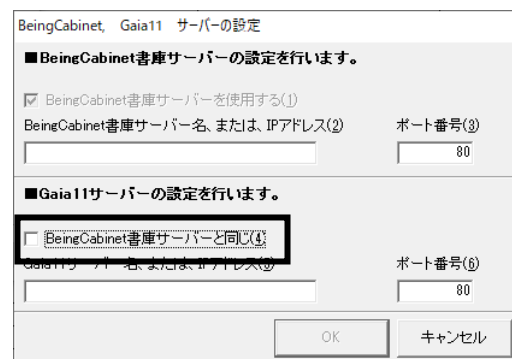
◆GaiaサーバーとBeingCabinet書庫サーバーが同じパソコンの場合  
「BeingCabinet書庫サーバーと同じ」にチェックを付けます。



◆GaiaサーバーとBeingCabinet書庫サーバーが違うパソコンの場合  
サーバーインストール時に控えていただいた(P.11)  
「Gaia サーバー名、または IP アドレス」「ポート番号」を入力します。

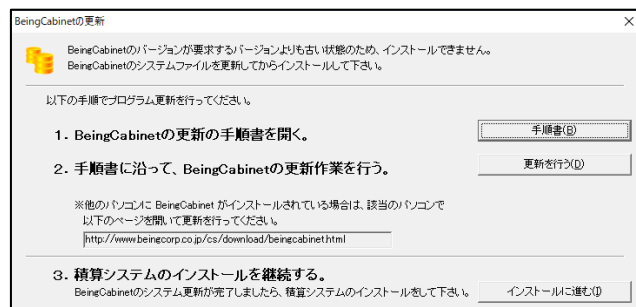
### 注意点

◆Gaiaネットワーク版の場合、BeingCabinetへの接続が必須です。  
チェックを外すことはできません。



◆「エラー12 Calling Sproinitialize」と表示される場合には、  
「インストールFAQ 9.プロテクトドライバをインストールする」をご参照のうえ、古いバージョンのプロテクトドライバを削除してから、プロテクトドライバのインストールを行って下さい。その後、Gaiaのインストールを行って下さい。

◆BeingCabinetが、Gaia対応のCabinetでない場合、  
右図のメッセージが表示されます。  
Gaiaのインストールを中断し、BeingCabinetの  
更新を行って下さい。



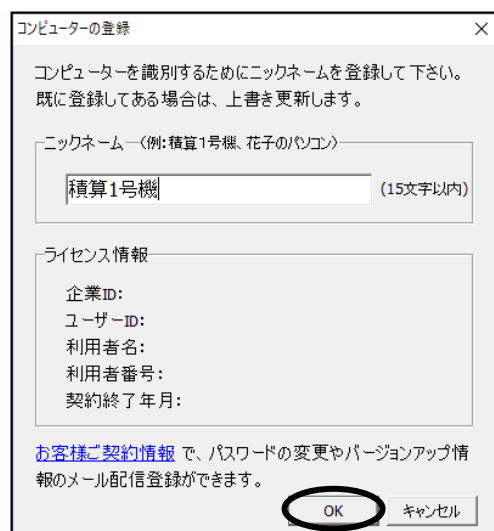
## コンピュータの登録（クライアントの場合）

（インターネットプロテクト以外の場合は、表示されません）

「コンピュータの登録」画面が表示されます。

ニックネームを入力します。

[OK]をクリックします。



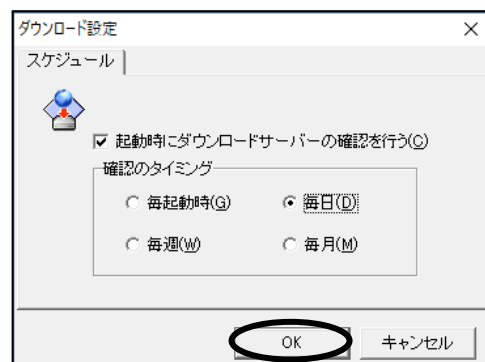
## 初期設定

続いて、サーバーの場合、標準データの更新が自動的に開始されます。

データインストール終了後、インターネットプロテクト以外の場合、インターネット機能を使用する／しないを設定する画面が表示されます。

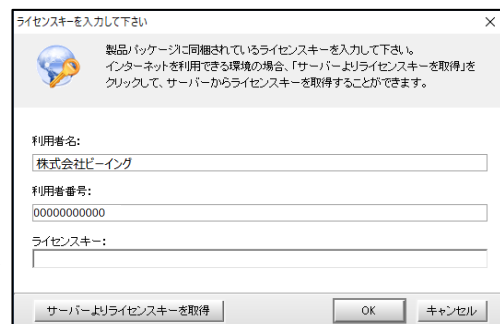
Gaiaでは、インターネット経由で最新のプログラム、データをダウンロードすることができます。  
また、サポートセンターに問合せを行う際、積算システムの情報をメールで送信することができます。  
ぜひ、インターネット機能をご利用下さい。

Gaiaインターネット機能を使用する場合、右図の  
「ダウンロード設定」画面が表示され、ダウンロードの確認を行う  
スケジュールを設定できます。  
スケジュールは、インストール後に設定することもできます。

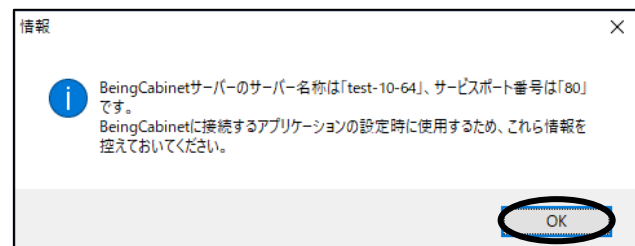


ローカルプロテクト・キャビネットプロテクトの場合、  
ライセンスキー入力画面が表示されます。  
同梱されているライセンスキーを入力して、  
[OK]をクリックします。

Gaia インターネット機能を使用する場合、  
[サーバーよりライセンスキーを取得]をクリックして、  
Being カスタマーID を使って、サーバーからライセンスキーを  
取得することができます。



Gaiaサーバーのインストールを行った場合、  
右図の画面が表示されます。  
以下にサーバー名(コンピュータ名)と、ポート番号を  
控えて頂き、[OK]をクリックします。  
クライアントのインストール時に必要です



サーバー名(コンピュータ名)

ポート番号

## インストール終了

以上でGaiaのインストールは終了です。

### ◆「Gaia ご利用時のご注意」について

インストールの最期に、Gaia に関する説明、注意事項が表示されます。システムをご利用いただく上で重要な事項が書かれていますので、必ずお読みください。

◆インストール終了後に、BeingCabinet 設定、インターネット機能設定を変更することができます。  
BeingCabinet のコンピュータを変更した場合などにご利用下さい。

Windows のスタートボタンから、[すべてのプログラム]→[Gaia]→[ツール]→[Gaia 初期設定]  
にて、行って下さい。

※インターネットプロテクトの場合は、インターネットに接続していないと初期設定を完了できません。

## Gaiaがすでにインストールされている場合

Gaiaはダウンロードにて最新のプログラムおよびデータに更新できますが、DVDからもシステム更新を行うことができます。

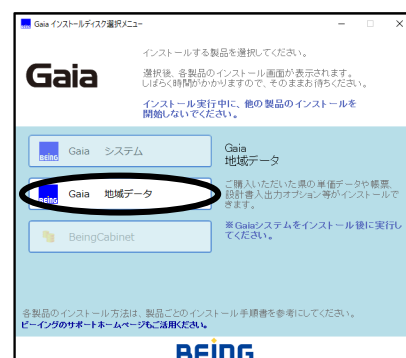
サーバー・クライアントのシステム更新については、  
「インストールFAQ 3-1.Gaiaがすでにインストールされている場合  
■サーバー・クライアントのシステム更新」をご参照下さい。

追加でご購入いただいた各種オプションを  
追加する場合もこちらをご参照下さい。



データ更新ツールによるデータ更新の詳細は、  
「インストールFAQ 3-1.Gaiaがすでにインストール  
されている場合 ■データ更新」をご参照下さい。

追加でご購入いただいた設計書入出力オプション、単価データ等を  
追加する場合もこちらをご参照下さい。



ダウンロードにて最新のプログラムを更新する場合は、「インストールFAQ 11.ダウンロード手順」をご参照下さい。

## 参考

### よくあるエラー

何らかの原因で予期せぬエラーが起きた場合、エラーメッセージが表示されることがあります。  
詳しくは、「インストールFAQ 12.よくあるエラー」をご参照下さい。

### 旧システムからのデータ移行

Gaia10では土木工事積算システムGaia9・GaiaRXで使用していた工事や単価データなどを使用できるよう各種データの移行を行うことができます。

データ移行については、「インストールFAQ 8.GaiaにてGaia9またはGaiaRXのデータを使用する」をご参照下さい。

### 商標について

- ・Gaia、Gaia11、Gaia10、Gaia9、GaiaRX、BeingCabinetは、株式会社ビーイングの登録商標または商標です。
- ・Windows、Windows Server、Windows8.1、Windows10、Windows11は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Sybase、SQL Anywhere、Adaptive Server、iAnywhereは、米国法人Sybase, Inc.の登録商標です。